

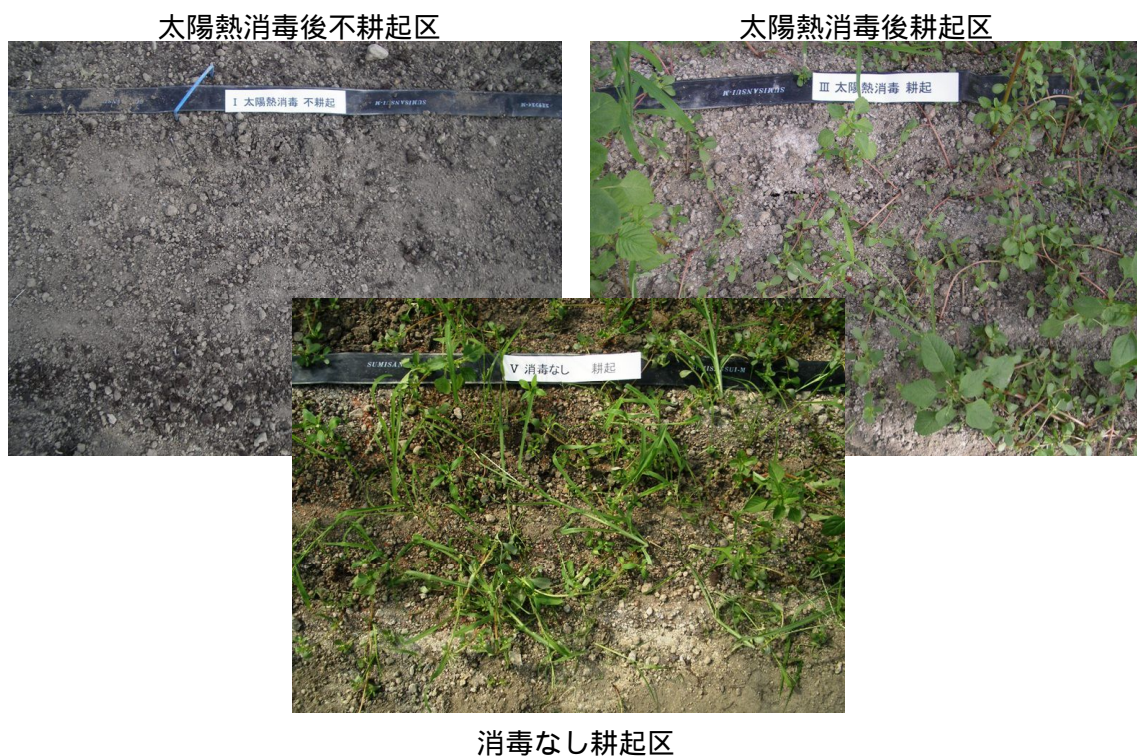
みず菜不耕起栽培による雑草低減方法の検討

府内みず菜生産では、年5～6作の周年栽培が取り組まれています。雑草処理を含め栽培管理の省力化が問題となっています。

そこで、不耕起栽培と太陽熱消毒の組み合わせによる雑草低減を検討するため、8月より1ヶ月間太陽熱消毒を行い、その後の耕うん方法の違いが雑草発生量に影響するかを調査しています。

太陽熱消毒後の作付けでは、消毒後の耕起により雑草発生量が増えることがわかりました。

今後は、太陽熱消毒の効果が不耕起栽培によってどの程度の期間維持できるのかを調査します。



太陽熱消毒の有無と耕うん方法の違いによる雑草発生量の差